

<経営計画>【必須記入】

<経営計画>及び<補助事業計画>(Ⅱ.経費明細表、Ⅲ.資金調達方法を除く)は最大8枚程度までとしてください。

1. 企業概要

当社は●●業として●●で●●を営んでいる。

【当社の事業所】

店舗名		★営業所や事業のイメージがわかる写真や画像を添付しましょう
場所		
営業時間		

(1) 企業の沿革

●●年●月	
●●年●月	
	現在に至る

(2) 取扱製品

当社は、●●に対して●●を販売している。主要となる商品は●●であり～～

商品名	構成比	特徴・詳細
	%	
	%	
	%	
	%	

(3) 経営状況

当社は、過去●●年間で●●となっており、現状は●●であり、今年度の●●年●●月期は～～な状況になることを見込んでいる。

(単位：千円)

項目	●●年●●月期	●●年●●月期	●●年●●月期	詳細
売上高				
売上総利益				
営業利益				
当期利益				

2. 顧客ニーズと市場の動向

(1) 市場動向

① ●●業界

② 新型コロナウイルスの影響

(2) 当社への事業動向・顧客層

3. 自社や自社の提供する商品・サービスの強み

(1) 当社の強み

当社は、●●・●●・●●・●●を強みとして他社との差別化を図っている。

(1) ●●

~~~~

(2) ●●

~~~~

(3) ●●

~~~~

(4) ●●

~~~~

(2) 競合との差別化について

当社は、●●を強みに他社と差別化を行っており、●●することで、売上を伸ばしている。半面、●●に課題を有しているため、本事業で●●を解決する方針である。

比較項目	当社	競合 (●●社)	●●
商品	Google レビュー4.0 ◎		
価格	定価価格 ◎		
場所			
販売促進			
●●			
●●			
●●			

4. 経営方針・目標と今後のプラン

(1) 事業拡大に向けた当社の今後のプランについて

(2) 現状の課題

現在、●●と●●に課題を有しており、本事業では、以下の課題を解決する。

課題	詳細
・テイクアウト事業	・厨房での作業体制と店内飲食の準備体制が不十分 ・テイクアウトメニューの種類不足 ・当社のテイクアウト事業の認知が低い
・	・ ・ ・
・	・ ・

(3) 課題の解決方法

上記の課題を解決すべく、当社は以下のとおり解決する。

課題	解決策
・テイクアウト事業	・スムーズにテイクアウトサービスが行える厨房の改装 ・テイクアウトサービスを行えるカウンターの設置
・	・ ・
・	・ ・

(4) 今後目指すビジネスモデル

今後の事業展開では以下のビジネスモデルで好循環となることを目指す。

(5) 今後のスケジュール

当社は、上記の課題を解決してビジネスモデルを実現するために本事業を含む3年間で以下のことを計画・実施する。

1 期目	
2 期目	
3 期目	

4-2. 事業承継の計画【採択審査時に「事業承継加点」の付与を希望する事業者のみ記入】

「事業承継加点」の付与を希望する場合には、以下の3項目すべてについて、いずれか一つをチェックするとともに、地域の商工会議所から交付を受けた「事業承継診断票」（様式6）を添付すること。なお、事業承継には、事業譲渡・売却も含まれます。

- (1) 事業承継の目標時期 ①申請時から1年以内 ②1年超5年以内 ③5年超
- (2) 事業承継内容(予定) ①事業の全部承継 ②事業の一部承継(業態転換による一部事業廃止含)
- (3) 事業承継先(予定) ①親族 ②親族以外 ((i)親族外役員・従業員、 (ii)第三者(取引先等))

<補助事業計画>

I. 補助事業の内容

1. 補助事業で行う事業名【必須記入】(30文字以内で記入すること)

2. 販路開拓等(生産性向上)の取組内容【必須記入】(販路開拓等の取組内容を記入すること)

(1) 補助事業計画の実施概要

本事業では、●●を実施することで販路拡大に取り組む。

(2) 補助事業の実施背景

(3) 補助事業の実施内容

① ●●

~~~~

② ●●

~~~~

(4) 事業スケジュール

本事業は、●●年●月に●●を開始し、●●年●月に本格稼働開始を予定している。

事業内容	月	月	月	月	月	月	月	月
●●	→							
●●								
●●								

(5) 販路開拓のための具体的な取組内容

本事業による●●を行い、販路拡大並びに事業拡大するために「●●」、「●●」を実施する。

① ●●

~~~~

② ●●

~~~~

3. 業務効率化（生産性向上）の取組内容【任意記入】

* 公募要領 P.33 に該当する取組を行う場合は本欄に記入します。特になければ本欄は空欄のままご提出ください。

4. 補助事業の効果【必須記入】

* 販路開拓等の取組や業務効率化の取組を通じて、どのように生産性向上につながるのかを必ず説明してください。

(1) 本事業実施による効果

① ●●

~~~~~

② ●●

~~~~~

③ ●●

~~~~~

#### (2) 本事業実施後の売上予測

当社は、本事業実施の3年後は、以下のとおり、●●千円（伸び率●%）を見込んでおり、本事業による効果は高い。

（単位：千円）

| 項目     | ●●年●月期<br>(直近決算) | ●●年●月期 | ●●年●月期 | ●●年●月期 |
|--------|------------------|--------|--------|--------|
| 既存事業   |                  |        |        |        |
| 本事業    |                  |        |        |        |
| 合計     |                  |        |        |        |
| 合計の伸び率 |                  | %      | %      | %      |

#### (3) 本事業実施後の収支予測

本事業実施により●●年●月期で営業利益を●●千円とし、●%の成長することで収益性の向上も実現する。

（単位：千円）

| 科目    | ●●年●月期<br>(直近決算) | ●●年●月期 | ●●年●月期 | ●●年●月期 |
|-------|------------------|--------|--------|--------|
| 売上    |                  |        |        |        |
| 売上原価  |                  |        |        |        |
| 売上総利益 |                  |        |        |        |
| 販管費   |                  |        |        |        |
| 営業利益  |                  |        |        |        |

| 伸び率<br>(営業利益) | % | % | % | % |
|---------------|---|---|---|---|
| (4) 総評        |   |   |   |   |

※経営計画・補助事業計画等の作成にあたっては商工会議所と相談し、助言・指導を得ながら進めることができます。

※採択時に、「事業者名称」および「補助事業で行う事業名称」等が一般公表されます。

※各項目について記載内容が多い場合は適宜、行数・ページ数を追加できます。